



今年こそ！お花見会

(雨天の場合は別会場)

↓矢印の場所が会場です。



4月3日(日)
11:00~15:00
(いつでもどうぞ)

狹山公園の外

(取水塔の西側、駐在所付近)

- ☆西武多摩湖線武蔵大和駅から
坂上り250メートル約5分
- ☆西武多摩湖線西武遊園地駅から
公園内を約500メートル徒歩
約8分

会費：男性会員 **1,000円**
女性会員・家族 **無料**

↑武蔵大和駅
電車は西武拝島線 小平駅発

会費は酒・飲料・つまみ代です。昼食は各自ご持参下さい。
差し入れ大歓迎です。でもお気になさらないように・・・。

(雨天の場合は「丸藤」での室内会合を予定しています。)

第38回東村山雑学講座・・・3月12日(土) 15:00~16:30

東村山ふるさと歴史館 視聴覚室

「波乱に満ちた人生行路」ー或る飄々とした早稲田マンの前向き人生ー

講師：森実政純（もりざね まさずみ）氏

ワールドステイクラブ 元会長

昭和33年早大大学院法学研究科 卒

会からのお知らせ

○稲門会（事務所）の所在地表示が変わります。

4月から、事務所の所在地が小亀副会長宅に変更になります。ご承知置きください。
当会の正式住所は以下の通りです。

〒189-0011 東村山市恩多町5-24-27

小亀輝雄 気付

TEL&FAX 042-394-6951

E-MAIL ael01770@sand.odn.ne.jp

○事務局の住所電話番号などが変わります。

事務局（井垣）への御連絡は3月19日（土）以降下記にお願い致します。

新住所 〒359-1132 所沢市松が丘 2-25-3

TEL&FAX 04-2924-2934

E-MAIL （変更アドレスはメールで19日に連絡）

○4月度例役員会

日時： 4月2日（土） 14:00～16:00

場所： ふるさと歴史館 研修室

都合の付く会員は自由にご参加ください。

○10周年会記念行事企画検討委員会発足・・・委員に参加を。

当会は発足から10周年を来年11月に迎えます。

そこで、10周年どうするかを検討する委員会をスタートさせました。

2月の役員会で、長井治副会長をヘッドにして岡田和夫、當間昭治、八木勝利の3幹事と
会員の夏山一彦さんをお願いすることになりました。

会員の皆さんの委員会への参加を募ります。事務局までお申し出下さい。

○会員消息

- ・闘病中の岡原 裕泰さん（昭39文）から事務局にお便りがあり、「声は失ったものの三月中頃には日常復帰の予定。、再び稲門会活動に復帰する」と力強く書いておられます。
暖かくなつてからの再会が楽しみです。頑張ってください。

- ・伊藤 友己さん（昭51政経）は、東村山市発行の「市史研究13号」で、増上寺の石灯籠について研究成果を発表しておられます。市内各図書館に備えてありますので、ご興味のある方は是非閲覧して下さい。

○会費納入有り難うございました。（1/24～2/28受付分）

小菅宏、樋地正秀、長野長正（15・16年分）、安田忠治、伊川浩正、長島文夫、
野中昭夫、青山稔 以上8名 累計166名 （受付日順 敬称略）

2005年春季代議員会報告

3月5日(金) 17:30～

於 大 隈 講 堂

井垣・岡田・小野・當間(昭)出席

I 校友会2005年度重点事業 (小林代表幹事の挨拶から)

- ①校友会寄付による講座開設・・・生涯早稲田を愛する人を作るため
学生に早稲田大学を良く知ってもらうための講座を提供(各界から講師)
- ②校友会費納入促進運動・・・財政基盤強化のため
49万人の校友のうち校友会費(年5千円)支払者は8万人が現状
平成18年度納入者12万人への引き上げ(1.5倍)を図る(詳細後記)
- ③早稲田学報リニューアル・・・校友間のコミュニケーション強化のため
B5週刊誌判112頁。、グラビアを多く、カラーページふんだんに64頁。
2ヶ月に1回の発行に変更

II 校友会費納入促進運動

- ・卒業後初の納入者には3,000円を125周年記念事業募金としてカウント
- ・稲門会で獲得の新規支払者5,000円のうち1,000円を会へ戻す
- ・東村山は校友数1,346人、納入者数298人→2007年3月に450人へ

III WASEDA校友モール(オンラインショッピングモール)開設

- ・約50万人の校友に、自社の商品をオンラインで販売出来るモールを今春開設
- ・出店者を募集中。資料請求は (株)デューク・コーポレーション
TEL 03-5646-920 E-mail info@waseda-shop.com へ

IV 2005年稲門祭 125歳まで、学生だ!! (キャッチコピー)

- ・10月23日(日)にホームカミングデーと合わせ開催
- ・福引き券販売が、稲門会への割り当て制に変更 当会は11万円分(4月頃)
- ・2万円純銀懐中時計(名入り)、1万円シルクマフラー、他ウインタースポーツグッズなど福引き参加記念品も新機軸を打ち出し。
- ・実行委員2名稲門会から選出(応募者募集 事務局まで)

V 「早稲田学報」リニューアル

- ・幅広い年齢層の前校友に向けて、デザイン内容とも一新。
- ・一般市販も加える。寄付金芳名録は別冊で校友に送付。

(報告者 井垣)

同好会だより

テニス同好会

世話人 當間 昭 治 TEL 391-6023



2月の例会は6日、久しぶりの日曜日でしたが、参加者は江藤、井出、田島、當間に井出さんの知人の和田さん（女性）の5名でした。井出さん今後とも積極的に参加をお願いします。

3月はキャンセル分の予約が取れましたので、2回開催予定。4月と合わせて下記にて実施します。

記

日時： 3月 6日（日）午前9時～午前11時

3月27日（日）午前11時～午後1時

4月 9日（日）午後1時～午後3時

場所： 3/6；久米川コート 3

3/27、4/9は久米川コート 4

囲碁同好会

世話人 野村 保 夫 TEL 394-0417

高 鷲 近 394-2336

●2月大会とオール早稲田囲碁祭りのお知らせ○



●第10回大会は、2月19日（土）午後1～5時まで、いつもの別館第4会議室でおこなわれました。節目の10回目を期して、今回から優勝者に、持ち回りの「優勝杯」の他に「優勝盾」を持ち帰り品として用意しました。

当日は雨が降るような最悪の天気でしたが、雨天をついて15名の方が参加されました。

記念すべき第10回大会の優勝者は、一色8級と決定戦の後ベテランの福田六段に決定しました。また新たに堀田初段が入会されました。

○既報の通りオール早稲田囲碁祭は、本年から開催日が5月に変更されましたが、詳細は次回にご案内致します。

日時：平成17年5月22日（日）10～17時

場所：市ヶ谷日本棋院2階

カヲオケ同好会

世話人 内藤 慎
八木 勝利TEL 393-5071
394-5963

2月の例会を2月5日ドレミにて開催。参加は井垣、小野、高鷲、当摩、夏山、内藤、八木の各氏7名。一渡り各自唄い終わり皆さんの要望で採点ゲームをおこなった。画面に出るコメントを見て大笑い。唄う本人は大喜び、怒り、悲しみとその変化に部屋中和やかになり各自3曲採点しました。

新人の夏山氏が87点高鷲氏が86点と高得点を獲得。若かりし頃よりの精進(?)の成果を遺憾なく発揮しました。十分に楽しい一夜でした。

3月の例会は **3月12日【土】19時 ドレミ**
多数のご参加をお待ちします。

(内藤記)

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第2回園芸の会を下記の日程で催します。今回は各自が丹精こめて育てた、さくら草の鑑賞会です。大勢のご参加をお待ち致します。鉢を出されない方も歓迎です。

日時：平成17年4月10日(日) 14時～16時

場所：當間昭治(43法)氏宅お庭(久米川町3-14-4 TEL 391-6023)

会費：1人500円(茶菓の用意をしておきます)

第3回は5月8日(日) 午後場所未定

春時き草花の苗の交換会を催す予定です。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 396-3100

第18回の稲酔会句会は、2月26日(土)に久米川駅前の「丸藤」2階で開催されました。

参加者は、風至、稲雀、竜湖、稲生、回生、和夫北窓、瑞雄、慎の9名の連衆。

兼題(宿題)「きさらぎ」を含め5句宛の計45句を、心を込めて選句(各人7句)、合評しながら勉強をしました。

今回の高点句には、

如月や空茶も旨し妻の留守 和夫

せゝらぎに陽光映る椿かな 慎

の2句が入りました。お二人とも初の高点句です。

次回は4月24日(日)、午後1時からです。(場所は未定)

仲間は現在14名ですが、もっと沢山の方が俳句に興味をお持ちだと思います。句会は日曜日の開催を原則としていますので、ご家族も含め是非ご入会ください。世話人までお申し込み下さい。

郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第1回の郷土史の会を2月6日(日)午後ふるさと歴史館で催しました。講師は東村山市ふるさと歴史館学芸員小峰孝男氏にお願いし、「東村山市史編さんについて」というテーマで2時間余り、その編纂の経緯や内容のあらまし等詳細に懇切熱心にお話し頂きました。

講演の概要：昭和39年に市制施行され、その記念事業の一つとして第1次の市史編さん事業が開始され昭和46年に旧「東村山市史」(全1巻)の刊行。その後20年以上経過し、東村山の成立からも100年という節目を迎え計画が熟し、平成2年に新しい「市民の歴史教科書」を作るという理念のもと第2次の市史刊行に着手。市史編集調査会が、選ばれた大学教授等9名の委員で編成され、先生方や市民の方々等のご協力により平成16年度に全11巻の刊行完了。内訳は①通史編上巻②同下巻③資料編 自然 以下④民俗⑤考古⑥古代・中世

⑦近世Ⅰ⑧近世Ⅱ⑨近代Ⅰ⑩近代Ⅱ⑪現代、そして「図説東村山市史」が市史の先陣をを切って平成6年12月に刊行。ビジュアル版通史編として新しい試み。

なおこの他に市史研究が第1号から第13号まで、市史調査資料集が第1集から第5集まで刊行。講師の小峰氏は当初より市史編さんの事務局担当として尽力されました。紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

参加者は伊藤、江藤、大西、風間、久世、小山、鈴木(国)、高柳(武)、田島、松永、三宅の各氏11名。他に市民の方5名計16名でした。

俳壇

山裾の踏切鳴れる田打ちかな 高杉 風至
 雛あられ頬ばり塾へとびだせり 菊田 一平
 なやらひの鬼の寝ている控の間 魚は氷に上り月島佃島 井垣 稻雀
 春寒や土産物屋の空元氣 福寿草地上に星座ある如く 八木 竜湖
 パタパタと巡り来る音冴え返る 草団子帝釈天は突き当たり (前号掲載句訂正)
 冬木立向こふは富士の在り処 塩見 之一
 蠟梅に雨かかりつつ香り立ち 舞鶴の溶岩台地春嵐 小亀 稻生
 ビルの間に白き小さき二月富士 福は内鬼も内なる鬼子母神 大西 回生
 北風に奴やグルマ高く舞え 朝より氏子集いて焚火かな 風間 和夫
 如月や空茶も旨し妻の留守 和菓子より酒の良かりし余寒かな 丸本 北窓
 急くことのなき起臥や木の芽吹く 麦踏の遠き昔や空青し 幸田 瑞雄
 置く霜の陽にきらめきていざ入試 背を丸め襟巻き押う余生かな 内藤 慎
 せゝらぎに陽光映る椿かな 雪おろし光り眩しく鬼瓦

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

2月の実施状況

第46回：2月9日（水）

参加者、飯塚夫人、大西、木谷夫妻、小山、三宅夫人、以上6名参加、風間さん、額田さん、飯塚さんと男性陣の多くが欠席のため・女性方主体の和気藹々の会でした。社考会（社会参加を考える会）では今月からヨガの会を開始する事になりその第1回を1。

第47回：2月27日（日）

参加者：飯塚夫妻、大西、木谷夫妻、小山、三宅夫人以上8名参加、寒い日がぶりかえしたのと、風間さん欠席で準備体操無しなので身体が固かったですが、何時もの通り、ヨガを行いました。

H17年3月の予定

第51回；3月7日（月）第52回；3月27日（日）

H17年4月の予定

第53回：4月4日（月）第54回：4月24日（日）

何れも10時00分～11時45分、東村山スポーツセンター小会議室です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

○神宮球場シーズンパス券で六大学野球を楽しみましょう。

昨秋は悔しい思いをした早稲田野球部ですが、新監督を迎えて春季リーグでの優勝を目指して練習に励み、3月中旬から下記のように東伏見球場でのオープン戦を積んで開幕に備えます。

ついては、下記のように寄付（シーズンパスの購入）依頼がありましたので、ご紹介いたします。

記

春期オープン戦3月日程（3/15～31 除く3/28）於東伏見球場 12:00～

15立命館大、16國學院大、17新日石、18城西大、19帝京大、20専修大

21上武大、22愛知学院大、23日立製作、24神大、25中央大、26創価大

27東北学院大、29日大、30青山学院大、31日体大

寄付金（事前に電話・FAX・E-mail・手紙で野球部まで）

一口 5,000円・・・特別入場証 一枚（特別内野席・他校も全試合有効）

一口 10,000円・・・特別招待証 一枚（特別指定席・他校も全試合有効）

共に早慶戦も有効

〒202-0021 西東京市東伏見3-5-25 安部寮

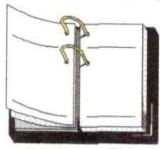
TEL&FAX 0424-68-6755

E-mail wasedabaseball@jupiter.livedoor.com

担当マネージャー 前橋、田林

東村山稲門会10周年行事企画委員会に

参画しましょう！（事務局まで）



今月の予定

- 3月6日(日) テニス同好会
 7日(月) ヨガ同好会
 12日(土) 役員会
 雑学講座
 カラオケ同好会
 13日(日) 麻雀同好会
 25日(金) 支部稲門会長会
 27日(日) テニス同好会
 ヨガ同好会

編集局だより

編集局：井垣、伊藤

○2月6日中央公民館で開かれた「市民の集い」では一杯の聴衆が会場を埋めた。NHKのプロジェクトXで有名になった伏見工業の山口良治先生の「生きる力を伝えたいー泣き虫先生の熱血教育論」が第一部のテーマであった。聴いている多くの聴衆を感動させ、第一部は終わった。終わった途端に会場を埋めた多くの聴衆が席を立った。

多くが市内の学校の教師であった。第2部、市内の中学生達が東村山西高の生徒達と共に作り上げてきた「世界より広くプロジェクト」の最終発表会が行われた。吹奏楽と手話による「空より高く」の演奏でした。手話も知らない人達が生徒達の指導に従い見よう見まねで手話の手に従いました。市長もぎこちなく手を動かしていました。その場を前にして多くの教師達が、席を立てていきました。熱血教師の講演には眼を熱くして聞き尽くしていたのに、「子供の心を理解しろ」と言った熱血先生の言葉を聞いた後で、彼らは自分たちの生徒達を捨てて席を立てていきました。ただ自分たちの熱血を心に抱いただけで……。教育はそこで終わったとおもいませんか。

(伊藤)

次回の原稿締め切りは3月26日(土)とさせていただきます。(4/2発行予定)

- カズタです。去年の11月からなぜだか急に引っ越したくなりました。トトロが呼んでいたのかも知れません。
- カズタです。電車の中吊りや、折り込み広告に新居の全景写真やリビングの写真がついこの間まで使われていました。でもギャラはもらってません。
- カズタです。新居の20メートル向こうは東村山市なんです。今いるところの50メートル向こうは東久留米市です。外れが好きなんです。
- カズタです。東村山稲門会の会員でいるつもりです。でも新しいところの稲門会がどんなところか、覗いてみたい気がします。
- カズタです。ニュース作りも、100号で引退させてくださいと申し上げて来ましたが、あと4号です。まだ後釜がきまりません。
- カズタです。5年、10年の間隔で環境を変えるのが趣味です。
- カズタです カズタです カズタです カズタです カズタです……

(井垣)